

ビジル (1984)

VIGIL

メディア 映画

ジャンル ドラマ ミステリー

製作国 ニュージーランド

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1988/02/06

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【解説】

胸を衝くナイーブな映像表現で、ニュージーランドの辺境に両親・祖父と暮らす少女の無垢な感受性を伝える、「心の地図」のV・ウォードの劇場第一作。画家志望だったウォード監督は、その独自のカメラ・アイを絵筆のように揮い、少女の心理を克明に伝える。そしてその一方、ドキュメンタリー製作で鍛えた観察眼をここでも活かし、荒涼たる風土の中に埋没しそうな人間たちの自然との闘いを視野に入れることを忘れない。少女トスは、狩りに出た父親の死体を担いでやってきた男イーサンを、驚異の眼で見つめる。閉ざされた環境で育った彼女が、初めて接する家族以外の男。やがて一家の仕事を手伝うようになった逞しい彼に、母も惹かれていく。イーサンはその気持ちを受け入れるが、呆気なく悲劇は訪れる……。トスが初潮を迎える瞬間の、大胆で詩的な表現は、アンゲロプロスの「霧の中の風景」の同様なシーンの簡潔で鋭い示唆に匹敵する深さで、その衝撃を伝える。

【クレジット】

監督	ヴィンセント・ウォード	Vincent Ward
製作	ジョン・メイナード	John Maynard
製作総指揮	ゲイリー・ハナム	Gary Hannam
脚本	ヴィンセント・ウォード	Vincent Ward
	グレイム・テトリー	Graeme Tetley
撮影	アラン・ボリンジャー	Alun Bollinger
音楽	ジャック・ボディ	Jack Body
出演	ビル・カー	Bill Kerr
	フィオナ・ケイ	Fiona Kay
	ペネロープ・スチュアート	Penelope Stewart
	ゴードン・シールズ	Gordon Shields